

キャンプファイア

1 活動の流れ



① 体育館脇から、丸太、セッカをリヤカー等で営火場へ運ぶ。(1セット 丸太 40本まで、セッカ 2束まで)



② 「井」の形に組む。



「井」の形に組んだ場合



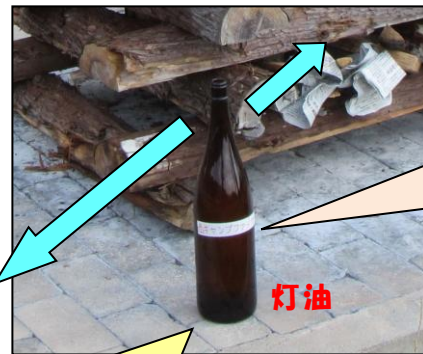
「三角」の形に組んだ場合

③ 丸太の太さや形を考えながら、バランスよく丸太を積み上げ、内側にセッカを立てて入れる。
※セッカを束ねているテープをはずし、空気が通るように間を少し開ける。(写真はテープをはずす前)
※高く組みたいときは「三角」に組むとよい



④ 丸太の間(1・2段目または2・3段目)に、新聞紙や薪(セッカを短く折ったもの等)を入れる。

トーチ



灯油

灯油は、事務室(窓口付近)で受け取る。
※灯油は、一升瓶入り 0.9L

⑤ 点火する直前にトーチと組んだ丸太・セッカに灯油をかける。



⑥ 点火する。
※C F開始前に事務室に連絡する。
※丸太が崩れてきたら、つぎ足し用の丸太を燃やす。
※「火かき棒」(スーパーハウス内と第3営火場横の倉庫に保管)を使い、徐々に丸太をくずしながら燃やす。



火かき棒



⑦ 営火場近くの水道のホースを伸ばし、たっぷりと水をかけて完全に消火する。
※事務室へ消火の連絡
※当日は消火まで行う



灰捨て場



⑧ 翌朝、ほうきや十能、火ばさみ等を使って、灰や燃え残りを一輪車にまとめて集め、灰捨て場に捨てる。

※灰捨て場：多目的グラウンド脇、第3営火場脇

2 活動の留意点

- ・丸太等の運搬、火の取扱い(風向き)、夜間の移動等、安全に留意する。
- ・キャンプファイア終了後は、確実に消火する。実施当日は消火のみとし、必ず翌日に灰や燃え残りを片付ける。
(消防署から、終了後は速やかに消火するよう指導を受けている。)
- ・C F開始前と消火後に事務室へ連絡する。 ※口頭か内線電話で
(内線電話設置場所：Cサイト脇の器具庫壁面、第3営火場脇の倉庫内)
- ・使用した道具は、元の場所に整理して片付ける。(※灯油の瓶は、事務室に返却する。)